

ワールドマスターズゲームズ 2021 関西について

2021.5.22

国際マスターズゲームズ協会（IMGA）が4年ごとに開催する、概ね30歳以上であれば誰もが参加できる、生涯スポーツの国際総合競技大会。

第1回は1985年にトロントで開催され、前回は2017年にオークランドで開催。

2022年（1年延期）に第10回大会が日本の関西で開催される。

大会名：ワールドマスターズゲームズ 2021 関西

主 催：ワールドマスターズゲームズ 2021 関西組織委員会

共 催：日本スポーツ協会、日本障がい者スポーツ協会

後 援：スポーツ庁

開催期間：2022年5月13日（金）～5月29日（日） 17日間

（ホッケー：2022年5月14日（土）～5月22日（日） 9日間）

競技種目：全35競技59種目（さらにオープン競技として全34競技）

開催地：関西各地（ホッケーは滋賀県米原市）

目標参加者：5万人（内訳国外2万人、国内3万人）＊過去は2～3万人

参加申込み：2021年5月13日（再開）から2022年2月28日

（ホッケー競技 エントリー状況 2021.3.21時点）

種目別	カテゴリー	定員数			エントリー数		
		合計	国内	海外	合計	国内	海外
チームで参加							
男子グレードA	35+,45+,55+,60+	20	4	16	6	1	5
男子グレードB	35+,45+,55+	15	3	12	4	0	4
女子グレードA	35+,45+,55+,60+	20	4	16	5	0	5
女子グレードB	35+,45+,55+	15	3	12	7	0	7
チーム参加 合計		70	14	56	22	1	21

・組織委員会はエントリー状況に危機感を抱いており、NF、地域や団体等への

説明及び助言、協力依頼を実施中。オリパラ後に本格的にPR活動を再開。